



リサイクルを 楽しむ

秋のリサイクルまつり

9月30日～10月29日は秋のごみ減量・資源化促進月間です。その皮切りとして、不用品をリサイクルして楽しむイベントを開催します。

問い合わせ 清掃事業課（西24北4、☎37・2311）

フリーマーケットやごみ分別クイズなど、ごみの減量やリサイクルを楽しむイベントを開催します。参加は無料です。当日会場へ直接お越しください。

日時 9月30日(日)、9時～12時(雨天中止)

場所 北愛国交流広場(愛国町10)

▼青空フリーマーケット
不用になった衣類・日用品などのフリーマーケットです。出店希望者は、当日8時から会場へ受け付けます(出店無料)。なお、薬品類・食品品の販売はできません。



使用済み小型家電を回収します

「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」に協力するため、家庭で不用になったデジカメやビデオレコーダーなどの小型家電(帯広市が指定した16品目)と、パソコン・携帯電話の回収を行います。(ブラウン管のモニターは回収できません)

使用済み小型家電回収



品目の詳細や注意点を掲載

帯広市 小型家電

検索

みんなのメダルプロジェクト

2020年実施、東京オリンピック・パラリンピックのメダルをリサイクル金属で作ろう!



←公式ホームページ

帯広市募集ページ



帯広市 メダルプロジェクト

検索

▼古布・古着回収
家庭で不用になったシャツなど

▼野菜市
生産者が新鮮な地場農産物を販売します。

▼食べ物販売コーナー
ポップコーンや綿あめ、ジュースなどを販売します。

この他、新聞紙でエコバッグ作りを体験できるコーナーや、紙飛行機教室など、親子で楽しめるイベントを多数行います。



ごみの分別にチャレンジ

▼ごみ分別クイズ
イメージキャラクター「リサイクル忍者わけすけ」とごみの分別クイズを行います。参加賞もあるので、ぜひ参加してください。



ごみ収集車に乗ってみよう

の古布・衣料品を回収します。汚れのひどいものやクッション、布団などは回収できません。

▼ダンボールコンポスト基材無料配布(無くなり次第終了)
少ない費用で生ごみから堆肥が作れる、「ダンボールコンポスト」の基材を無料配布します。

▼ごみ収集車の展示
乗車体験や記念撮影ができます。

秋はヒグマの 出没に注意!

八千代・拓成・岩内方面に多く生息

ヒグマの生態や、野山で出会ったり、引き寄せたりしないための方法、出会ってしまったときの対処法を知り、ヒグマとの事故を防ぎましょう。

問い合わせ 農村振興課(市庁舎7階、☎65・4173)

秋は、キノコ採りなどで野山に立ち入る人も多く、ヒグマとの接触が多くなるシーズンです。

野山はヒグマの生息域であるという心構えを持ち、新聞やテレビ、市ホームページ、注意看板などでヒグマの情報を確認しましょう。

ヒグマと出会わないために

ヒグマは本来、極力人間を避けて行動しますが、私たちの方から近づかないために、次のことに気を付けましょう。

ポイント

- ・日の出、日没時などの薄暗い時間帯は野山に立ち入らない
- ・単独ではなく複数人で行動する
- ・鈴やラジオなど音の出るものの携行、大声で話すなど、人間の存在をヒグマに知らせる
- ・エソシカなどの死骸を見つけたら、速やかにその場を離れる
- ・ヒグマのふんや足跡、臭いなど異変を感じたら直ちに引き返す

ヒグマを引き寄せないために

人間が出す生ごみはヒグマにとってごちそうです。

一度、その味を覚えたヒグマはエサを求めて繰り返し人里に現れるようになり、人間との接触事故

を引き起こす原因になります。

ポイント

- ・収穫後の農作物や、家庭から出た生ごみを野外に放置したり、庭先の果物を放置しない
- ・山林などに、おいしい食べ物を持参しない
- ・弁当や飲み物などの食べ残し容器は必ず持ち帰る
- ※土中に埋めてもいけません

それでも出会ってしまったら

ヒグマと遭遇したときに、確実に身を守る方法はありません。一番大事なことはヒグマと出会う

わないことですが、もし出会ってしまったら次のような行動が有効といわれています。

ポイント

- ・冷静な状況判断のために、まずは「落ち着く」
- ・大声を上げたり、走って逃げたり、石をぶついたりしてヒグマを刺激しない
- ・至近距離の場合、ゆっくり両腕を上げて姿を大きく見せ、ヒグマの目を見ながらゆっくりと後退する

特に注意が必要な地域

八千代・拓成・岩内方面では、ヒグマの生息が確認されています。八千代町や拓成町では目撃情報も多くなっており、岩内町の林道ではヒグマのふんも多数確認されています。昨年は、市街地でもヒグマの足跡が確認され、出没範囲が広がってきています。

戸蔭別川での釣りや、防風林や森林内でのキノコ採りをされる際は、遭遇する可能性があることを十分に認識してください。

ヒグマってどんな動物?

大きさ 体重は雄で150～400キロ、雌で100～200キロ程度。

暮らし 極力人間を避けて、やぶの中などに隠れて行動することが多い。早朝や夕方に比較的活発に歩き回る。

特徴 聴力に優れ、音に敏感で、嗅覚も非常に発達している。また、逃げるものを追い掛ける習性があり、時速50キロ程度で走る事ができる。



クマの前足 (提供:北海道猟友会帯広支部会員)



クマの後足
クマの前足
人の足
クマの足跡(北海道環境生活部環境局生物多様性保全課HPより)



クマのふん(平成29年5月美栄町にて撮影)